



越生町桂木観音からの眺め



《発行所》  
若葉台  
第一住宅管理組合  
坂戸市千代田4丁目7番30号  
電話 049-283-7950  
メール:kanri@wakaba1.com  
http://www.wakaba1.com/

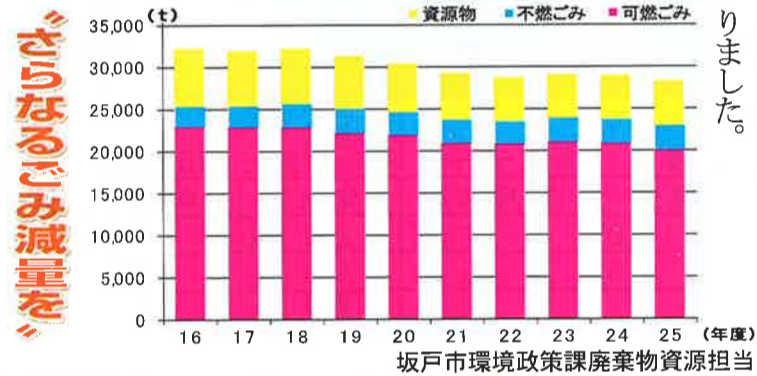


# もう一度見直そうごみ出しルール

昨年11月9日、坂戸市主催で「ごみに関する懇談会」が当団地でも開かれ、理事会三役・部長、棟長が参加しました。市のごみ行政の現状は表で分かるように僅かながら減少の傾向です。これは市民にごみ分別や減量の意識が定着してきている事がうかがわれます。特に注目したいのは市が2014年に雑がみ整理袋を作成し、区・自治会を通じて全戸配布し、イベント等でも啓発活動を展開して、今まで燃やせるごみの中に入れられていた雑がみを資源として再確認してもらったことです。家庭系燃やせるごみの推移は2012年約1万6千2百9トン、2013年約1万5千3百89トン、その差は約8百20トンと減少し、一方雑がみ回収量は2012年1

千7トン、2013年は1千88トン、その差81トン増と数字ではつきりと成果が表れたことが分かりました。

ごみ・資源物収集量の推移



市の東清掃センターは既に焼却は行っていませんので、現在西清掃センターのみで可燃ごみの焼却を行っています。今後炉の延命の為に西清掃センターの基幹的設備改良事業が予定され、焼却炉を一部休止する期間が生じるので可燃ごみの減量が求められます。そこで市が推奨しているのが「水切り」です。燃やせるごみの重量の約50%は生ごみで、そのうち約80%が水分と言われ、水分が多い程焼却処分に掛かる経費も多くなります。



ゴミ減量私の工夫

①スーパーに返却。ペットボトル・缶類・ビン類・トレイ類はスーパーの回収箱に持って行きます。最近は何処のスーパーでも容器リサイクルの為に回収箱を設置しています。面倒がらずにこまめに洗って、少しずつ買い物の時に持って行くと家に保管しなくて済むので一石二鳥です。②三角コーナーは使わない。シンクには何処のお宅でも三角コーナーが置かれ水切りをされていると思いますが、テレビの番組で片付け上

ペットボトルを再利用した水切りしようごを使うなど、ごみ袋に入れる前にもう一度水切りを試みる事をお勧めします。また、市では家庭用電気生ごみ処理器・コンポストなどの購入補助を行っています。



手の主婦がやっていたので真似をして見て納得。それは野菜の皮や生ごみとして捨てるものを直接ビニール袋に入れ、後から水を掛けないように処理するのです。コーナーを置かないのでシンクが広く使え洗いがしやすくなり、見た目もスッキリ。茶がらや細かいごみもその都度シンクの網から出し、ちよっと絞って袋に入れると一日の生ごみが小袋で納まり、水切りも出来ています。③資源紙は地域の回収で新聞紙は各新聞店が独自で回収していますが、私は小学校、中学校の資源紙回収に出すので、市の資源紙の回収は布類のみです。これらはほんの一例ですが、一人ひとりが少しずつ実行出来る事の積み重ねで、ごみ減量は叶います。(次ページへ)

## 文字摺草

ある日都心に出るため若葉駅から電車に乗った。平日の昼間なので最後部の車両は空席が多かった。それでも次の鶴ヶ島駅でその空席も埋まった。読みかけの本を持って出たので広げてつい前の座席に目がいってしまった。7人掛けの前の席を見ると行儀良く座っているが5人が下を向いて2人が目を閉じていた。皆忙しそうに小さなスマホの画面を見ている。人差し指を動かしている人、右手の親指が動いている人、メールでも打っているのだろうか。以前の車中はどうだったのだろう。新聞や雑誌、本を読んでいる人が多かったような気がする。車中でのつかの間の時間の使い方がずいぶん変わってしまったものだ。そういえば車内の景色も変わってきたような気がする。乗った時間のせいか網棚に荷物を載せる人がいなくなった。読み捨てのスポーツ新聞や週刊誌が必ずあったものだが、今は見当たらない。そんな光景に何か落ちつかない自分を感じていたら終点だった。(公)

# 管理費等と未収入金

## 財務部長 本間 稔

今期2014年度より、財務部長を仰せつかり管理費等の収納、保管、管理支出等の会計業務を担当しております。管理費等の収納状況の把握は、特に重点を置く業務です。

『管理費等』とは、組合員の皆様方もご承知の通り、①管理費（共通管理費と特定管理費）高層棟のエレベーター、消防設備の維持管理費 ②団地修繕積立金 ③各棟修繕積立金の三つの費用で構成され、これに④駐車場料金を加味し、これらの滞納分が、『未収入金』となります。近年の当管理組合の未収入金の状況を、下部グラフ『未収入金の推移』で見えます。と、年度によって減少も見られますが、全般的には、4百万円超過の高止まり傾向にあります。これを発生戸数で見たものが滞納発生率、滞納発生戸数÷全住戸数×100です。これを全国のデータ、平成25年度マンション管理適正化・再生事業データと比較してみると、全国では滞納発生率5%

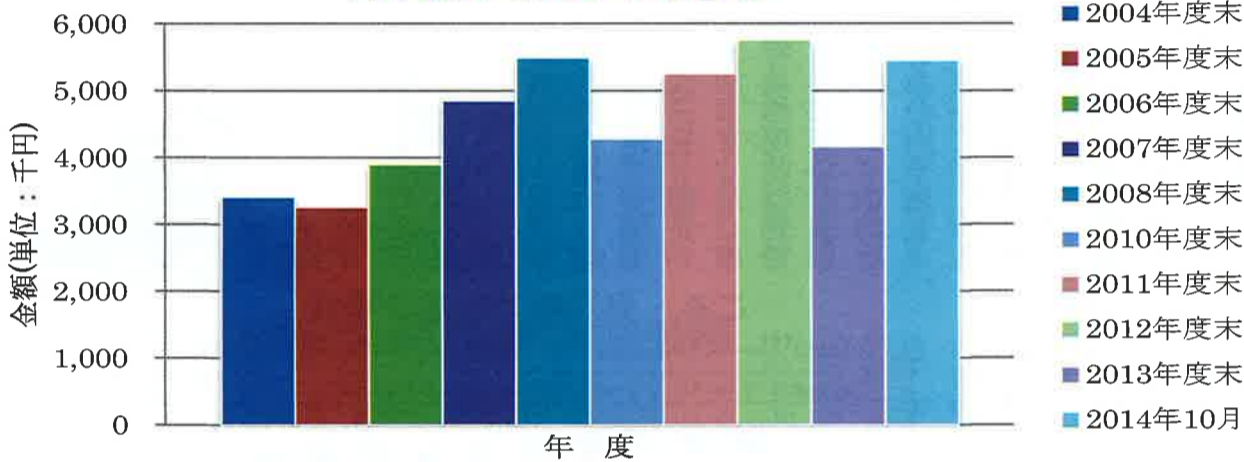
以下が全体の64.6%を占め、当管理組合の滞納発生率は、3.5%となっております。滞納期間の比較では、下表『滞納期間の長さ』により、全国的には、長期になるほどその割合が大きくなり、当管理組合の2014年10月のデータでは、3ヶ月以上1年未満が85%以上と全体の多くを占め、長期（一年以上）の値は、15%以下と全国データに比し低い値となっております。

管理費等の徴収は、若葉台第一住宅管理組合規約第62条で、「当月分は前月末日まで一括して徴収する」となっております。滞納者への対応としては、書面、電話による督促、訪問および組合事務所での面談、告訴その他の法的処置（同条3項）を、また、「納付しない場合には、その未払金額について、年利14.6%の遅延賠償金と違約金（弁護士費用並びに督促および徴収の諸費用）を請求することができ（同条2項一部省略）と

あります。これらは当団地の土地および共用部分等の管理を適正に行うことを目的としていることは言うまでもありません。これまで述べましたように、当管理組合の未収入金の状況は、全国データに比して、良好な状態にあると思われま。これは、組合員の皆様のこ

理解や歴代役員および事務職員のご尽力によるものと考えます。しかし、社会的環境は、厳しいものがあり、経済状況の変化、高齢化社会などにより、当管理組合の未収入金の状態にも『入金月の偏り』等の現象として現れています。当団地の築年数は、35年

## 未収入金の推移



◆滞納期間の長さ (掲載データー 全国：H25年度 当団地：2014年10月)

	未発生	3ヶ月未満	1年未満	1年以上	無回答	備考
全国	16.0%	17.3%	23.6%	52.0%	5.5%	規模300戸以上
	5.5%	15.2%	20.7%	47.0%	11.6%	築30年超え
当団地	-	42.9%	42.9%	14.2%	-	



を超え、今後、日常の保守や計画的修繕等の維持管理にこれまで以上の費用が必要となります。『若葉台第一住宅管理組合団地維持100年構想』を可能にするため、より一層、組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

昨年(11月9日(日))に行われた「ごみに関する懇談会」で質問が出されていましたが、過日坂戸市環境政策課廃棄物資源担当から回答がありました。前記内容に関する回答について報告します。

Q1電気式の生ごみ処理器の処理能力はどのくら

いなのか。処理にかかる時間や費用が知りたい。A12〜6人用の大容量のもの(参考:パナソニックMS1N53)で最大処理量1回約2.0kg、1日約8.0kg、約700gの生ごみが約2時間15分、電気代1回約30円で処理でき、販売価格は約70,000円です。実際は多少、処理量・電気代等異なる場合があると思われる。市では、生ゴミ処理器を購入する際に購入費の1/2以内限度額20,000(電気式)の補助制度を設けております。

JS清掃員さんに聞きました。日頃、団地内の清掃を行っているJSの清掃員の方に住民のごみ排出マナーについて伺いました。市の収集車が指定日のごみを持ち去った後に、団地内の17ヶ所の集積所を掃除していただいています。そこで①ごみ出し時間について、②ごみ分別について守られているかをお聞きしたところ、収集日以外の袋が置かれている事と、分別されずに入れているもの、粗大ごみが出てくるなど1〜3ヶ所位は毎回あるそうです。ごみ出しで特に守ってほしい事は、無分別で出す事と粗大ごみを放置することです。回収車はシールを貼って置いていきますが、後で清掃員さんが中身を全部出し、分別をやり直すそうで、とても時間が掛かり決められた時間で動く清掃員さんは大変との事です。また、粗大ごみのソファが放置された時は、分解し細かく刻んで袋に詰め込んだ事もあったそうです。多様な人達が住んでいるので、ごみ出しマナーが生き届かないのではと気になります。これに関しては市の環境政策課の方にお話を伺ったところ、英語のパンフレットは出来ているが、他の言語のパンフレットはまだ手が回らないとの事でした。ごみ集積所はそこに住む住民のもう一つの顔です。誰に見られても恥ずかしくない顔でありたいと思います。一人ひとりが気をつけて住みよい環境作りに協力しましょう。(広報部 羽磨千賀子)

(前ページより続く)

# 私の我が家の健康法

健康で有り続けたいと誰もが願っています。今号では健康寿命を維持するために、私の、我が家の健康法について取り上げました。

## 野菜中心の食生活で 28号棟 宮沢洋一

健康法と言われても特別なことはしていません。どうしようかと迷いました。ただ定年まじかな頃から常に規則正しい生活で、生きている限りは動ける体を維持したい、その思いで仕事も67歳まで延長して働き続けました。その後20代で病氣入院、その後30代後半でも入院、この頃より健康について考えるようになり

て20項目強を受けたりしています。その結果を受けなるべく悪玉コレステロールを増やさないような食生活を心がけているところ。その一つがヨーグルトで毎日欠かさず食べています。そんなことを集約すると①食事

②体力維持、③日々の歩数、血圧、健診の結果を記録することです。①の

食事は、野菜を中心にしてなるべく油を使用しないようにし、使う場合はオリブ油を中心の料理にしています。野菜は自家製で無農薬の手作りです。食事は野菜を最初に食べ

## サッカー大好き 名和煌太

ぼくがサッカーをはじめたのは、小学校に入る2ヶ月前になります。きっかけは保育園の友達の千葉翔太君でした。ルールがわからなかったぼくは、ただボールを追いかけて泣くばかりでした。毎週泣くばかりに「どうした？サッカーやめるか？」とお父さんに聞かれやすく、じょうずになりたくて、毎週お父さんと一緒に練習しよう

つきました。2年生になった時、まわりの友達もサッカーをならいじめたので、ぼくもお父さんにたのんでサッカーをならう事にしました。今は、週6日間サッカーをしていますが、好きなサッカーをたくさんで

ます。②の体力維持は自分なりのやり方ですが、家の中でも外でも極力身体を動かす事を心がけています。早朝からの歩きラジオ体操、食後は畑でブルーベリーや無農薬、有機栽培の安全で美味しい野菜作りで楽しみながら体を動かす事もその一環です。③の結果を記録

することですが、日々の活動記録や血圧、血液検査結果はグラフ化、これも何年も続けており、日常的に健康を意識することにつながっています。も役に立っているような気がしています。

## 私の健康は毎日の積み重ね 28号棟 山田幸子

朝目覚めると布団の中で足首の上下運動、布団に正座し、首を前後・左右にまわす。両手を上に伸ばす、両肘を後ろに引き前でクロスする。肩をグルグル回す、右手首を左へ引き。頭は右、逆も同じ。頭の後ろで左右の首を引っ張る。このような運動を6〜10回繰り返す。これですっきり目覚めます。湯船の中では手・足の指のグーパー運動、両膝を曲げたり伸ばしたりします。全部自己流の体操です。それと30年間毎週1回「血液浄化体操」(整形外科医考案)を続けています。準備運動(足裏マッサージ)、基礎運動、胸椎・子宮・腰椎・仙骨・肝臓・腹筋と軽音楽のリズムで体全

体をほぐします。(詳しくは「わかば第149号」)30年間の体操は自然に身についた健康維持だと思っています。一番大切な事は「食事」。朝昼夜と三度の食事を取り、昼寝は20分以内、睡眠はたっぷり取る事。食材に「まごはやさしい」を加える

と成人病やガンを抑制すること。まごは豆類、わかめ・海藻類、やぶこぼれ類、は(わ)類、椎茸・キノコ類、いす類、常に「まごはやさしい」の食材を心掛けて料理をしています。大病もなくこの年齢まで過ごしてきたのも、いつも手足・腕と身体を動かしていることが健康に繋がっているように思っています。また、

## 私の健康法

18号棟 齋藤紀子

八十余年の人生で意識して実践してきた健康法は特に有りません。結果的には両親からの教えと幼少期の躰を日々の生活の中で活かしてきたことが良かったのでしょうか。両親に対する感謝の念が年々強くなっています。中でも食事については出来るだけ手を抜かない様にしていきます。又、調理済みの食材の購入は極力控えて自分で料理をする様にしています。食事は全ての基本と考えています。三年前理事になったのを機会に管理組合植栽部の活動日に昼食準備のお手伝いをさせて頂いています。周りの方々の気配りが有り楽しい時間を過ごしています。元来、好奇心旺盛なので色々やってみましたが現在は大正琴、太極拳の集まりに参加しています。会社員時代に英語が必要だった為に語学にはいまだに興味があります。記憶力維持に効果があるのでという想いで続けています。家事が一段落した時にはゆつくりとお茶を飲み頭の中を空っぽにして時間の流れを感じる様にしています。そうすることに依り精神的に余裕が生まれて来るような気がしています。諸事に焦らず割り切りストレスを溜めこまない。足るを知り完璧を求めない様にしています。以前は気付かなかったことも少し見えてきました。年齢と共に体力的に無理が効かなくなってきた。お願いし任せることも考えられる様になりました。今は余生。先も見えてきました。今が良い。今で良いと、今を感じ、今を大切にしています。

長生きしていると良いことも沢山あります。こんな生活、こんな生き方が私の健康法です。人生は楽しい。(聞き手・広報・成田 勇)

長生きしていると良いことも沢山あります。こんな生活、こんな生き方が私の健康法です。人生は楽しい。(聞き手・広報・成田 勇)



**第3回 落語会 断家とわたし**  
副理事長 富田 勇



先日開催しました第3回若葉寄席には多数のご来場がありました。出演しうございました。出演して頂いた柳家さん八師匠とは子どもの頃一緒に遊んだ仲で、言ってみれば幼なじみ、その顔立ちがちよつと老けたけど当時のまんま。学区は道を挟んで彼は江戸川区、私は葛飾区(新小岩)と小中時代は学校は別々でしたが、何故か同じ高校(都立)に進学、クラスも3年間一緒に何か深い縁を感じています。部活は私が野球部、彼は剣道部で活躍していました。断家になる原点はその頃から芽生え、クラス3年B組(金八先生はまだ存在し

経て二つ目に昇進(27歳)二代目柳家さん八を授かる。その頃私が結婚するに当たり司会者として「さん八」さんに依頼、快く承諾を得て挙行、素晴らしく楽しく面白い披露宴になったことは言うまでもありません。その後10年程で真打ち(37歳)に昇進し各席にて披露興行、池袋演芸場等の寄席に出演。ちなみに都内には他に新宿末広亭、浅草演芸ホール、上野鈴本演芸場など4ヶ所の定席(寄席)があります。大阪の上方落語会は天満天神繁昌亭という定席が1ヶ所だけで芸人さんたちは、吉本興業、松竹芸能桂米朝事務所などに所属東京では本家でもある社団法人落語協会をはじめそこから分裂した落語芸術協会や円楽一門会、また落語立川流等4つの団体があり、先の2つの協会は4〜3ヶ所の演芸場(寄席)の使用が可能です。後、後の2つの団体は使用が許されずホール落語に徹しているようです。定席(寄席)4ヶ所は365日興業している訳です。定席では、落語の他に「いろもの」と言って漫才、講談、マジック、

紙切り等が演じられ、それは面白く楽しめる場所です。ちなみに柳家さん八師匠は、落語協会で監事の役をしているとのことでした。今までの話を通じて思いますと冒頭にあります。若葉寄席“は正確な言い方ではなく柳家さん八独演会となるようです。とは言えお笑いの世界、硬いことは抜きにいきましょう。当日の会場作りはコミニティ部を含め多くの人に手伝って頂き、特に高座作りには気をつかいました。紅い毛氈を引き座布団を置き、また前日までに「めぐり」を用意、寄席文字

で柳家さん八とプリント等、あとはどの程度集客が出来るか心配でした。何しろ予約が40席強で当日木戸銭を払って聞かされていただけの心配配でしたが、開演時にはクリア、場内満席となり出陣しと共に師匠が高座へ、そして2席を演じて頂きました。どちらも古典落語でしたが、演目は聞いておりませんので何を演じのかと思いつつ「まくら」から入り、まくらとは世間話や社会情勢など本題に入る前の話で、集合住宅(団地)管理組合、自治会のことなど採り入れながら絶妙なタイミン

グで「時そば」に入り、その仕草は扇子を使う事といい、そばをすする音といい、まさに真打ちの芸だと感じました。1時間の熱演、休憩を挟み2席目、まくらから入り、演目は「紙入れ」、今度は30分程でしたが、初めから終わりまで子どもも大人も笑いつばなしで、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。追記

今回出演して頂くにあたってですが、2年前に高校卒業50年の同窓会をホテルニューオータニで行い、その時師匠も出席して頂きました。何せ彼は真打、呼びたいけれど来てもらえないほど出演料が払えるとも思えず、来てとは言えませんでした。昨年10月、今度は「古希を祝う」というクラス会があり再会。この時は思いきって交渉、集会所の有効利用を説明し、承諾を頂いた次第で、実現するに至り安堵しました。長くなりましたがそろそろお開きと致します。また機会がありましたらお呼びしたいと思います。笑門には福来る福はきまりなか？ それではお後が宜しいらうぞ！

**平成26年度 各棟別募金内訳表**

募金種別	日赤社資募集		社会福祉協議会会費		赤い羽根共同募金		歳末助け合い募金		
	募金期間	4/28~5/11	6/6~6/22	10/1~10/15	11/14~11/30				
号棟	戸数	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	20	1	500	1	300	2	650	2	700
2	20	2	1,000	1	300	2	850	4	800
3	30	2	1,000	2	800	6	2,550	2	500
4	20	2	1,000	3	1,100	3	1,350	3	1,700
5	20	5	2,100	4	1,600	8	3,250	6	1,800
6	30	0	0	3	900	3	1,500	3	1,500
7	20	3	1,500	1	500	2	1,000	3	1,800
8	20	6	3,233	9	3,300	9	3,557	8	3,300
9	28	6	4,800	6	3,500	9	6,500	9	5,200
10	30	6	4,000	6	2,750	6	3,200	5	2,200
11	20	9	4,600	9	4,500	10	5,050	9	3,100
12	20	4	2,100	4	1,900	4	2,200	4	2,400
13	30	2	900	1	300	2	1,265	3	1,517
14	20	1	1,000	3	2,000	4	1,450	3	1,073
15	30	1	500	1	1,000	1	500	1	500
16	30	5	2,500	5	1,900	5	2,000	7	3,280
17	48	12	6,300	12	4,700	13	7,100	10	5,100
18	32	5	3,300	6	3,000	7	3,350	7	3,200
19	48	5	2,500	5	1,900	8	3,700	7	3,300
20	30	4	1,900	3	900	4	1,550	6	1,850
21	20	2	800	2	600	5	1,700	6	1,500
22	30	4	2,300	2	900	2	1,050	3	1,500
23	30	3	1,300	6	2,000	5	2,350	4	1,200
24	20	5	2,300	3	900	4	1,400	4	935
25	28	4	1,500	2	831	3	1,300	2	1,000
26	56	14	10,500	11	5,400	12	7,200	16	7,550
27	20	1	500	3	900	3	1,050	3	800
28	56	11	5,800	12	6,300	13	7,050	11	5,800
29	56	16	11,850	15	12,400	18	11,750	16	11,550
テラス	27	6	6,800	8	6,500	7	4,050	8	4,900
不明		2	1,400	1	1,000	3	1,850	2	1,200
合計	889	149	89,783	150	74,881	183	93,322	177	82,755

▼今年も一面の写真は、14号棟の島山さんにご協力を頂きました。  
▼昨年の12月30日、市のごみ収集が終了後、ごみ置き場の施錠に回りました。きれいになつて居る筈の場所には粗大ごみを含むごみが数カ所出されていました。年々少なくなつてきているとのことですが、今号は団地のごみ出しについて取り上げてみました。

**編集後記**